

平成 30 年度

第 1 回中大技術士会講演会

中大技術士会では、平成 30 年度第 1 回講演会を中大技術士会定時総会の特別講演として開催し、中央大学 理工学部長 榎山 和男 教授によるご講演が行われます。

榎山先生のご講演は、都市空間で問題になっている各種交通騒音や工事騒音に着目して VR 技術を用いて騒音を可聴化して提供するシステムをご紹介していただくもので、ご講演終了後に希望される方には、榎山先生の研究室にて VR 技術のデモをご覧いただく予定です。大変興味深いお話をお聞きできると思われまますので、多くの会員の皆様にご参加いただきますようお願い致します。

(※VR 技術：仮想現実 (virtual reality) 技術)

記

1. 講演会

- 1) 日時：平成 30 年 6 月 9 日 (土) 15:15~16:45
- 2) 会場：中央大学後楽園キャンパス 5 号館 3 階 5333 教室
- 3) 講師：中央大学 理工学部長 榎山 和男 教授
- 4) 講演テーマ：

「VR 技術を用いた騒音シミュレーションとその可聴化」

2. 交流会 17:00~18:30

- 1) 会場：中央大学後楽園キャンパス 5 号館地下食堂 (予定)

3. 会費

- 1) 特別講演会 : 1,000 円
- 2) 特別講演会・交流会 : 4,000 円

4. 申込締め切り

6 月 1 日 (金)

榎山先生よりいただきました講演の要旨は以下の通りです。

講演テーマ：「VR 技術を用いた騒音シミュレーションとその可聴化」

騒音とは人間が不快と感じる音であり大きな社会問題となっている。近年、コンピュータ性能の向上に伴い、都市空間の音伝搬の予測には波動音響理論や幾何音響理論に基づく数値シミュレーションが有効に活用されるようになった。本講演では、都市空間において問題となっている道路・鉄道・航空機といった各種交通騒音や工事騒音に着目して、これらの騒音に対して波動音響理論および幾何音響理論を適用して得られた計算結果を、VR 技術を用いて可聴化して提示するシステムについて紹介する。本システムは、新規の交通計画や騒音対策工の立案・設計支援ツールとして、また周辺住民との合意形成を得る上でも有効な手段となることが期待できる。

以上